

加古だより

加古小学校通信
令和5年7月号
No.13 (329号)

1・2年生でも「チーム担任制」に挑戦！

校長 吉田 博明

<1・2年生でもできるかな？>

昨年度から取り組んでいる加古小学校の「チーム担任制」。2年目の今年度は、昨年度よりさらにスムーズに、日々の学習や学校生活に取り組んでいます。昨年度からチーム担任をしている先生方も、その効果を実感しているところです。

1年生もだいたい学校生活に慣れてきた今、1・2年生でも「チーム担任制」に取り組んでみたいと思います。1年生の荒木先生、2年生の植野先生とも綿密に打ち合わせを行い、個人懇談後の7月12日（水）から14日（金）の三日間、お試しで取り組んでみようと考えています。荒木先生と植野先生で交換できる授業を工夫して、1年生の担任を植野先生、2年生の担任を荒木先生で、三日間生活する予定です。

実施した後は、2学期や来年度に向けて実施可能かどうか、効果を検証します。小規模校ならではの、たくさんの教師が関わるきめ細やかな指導につなげていきたいと考えています。また、実施してみてもの結果をお知らせします。

<たくさんのボランティアの方々に感謝します>

昨年度から始まったコミスク。今年度は、コミスク・ディレクターの大村先生が人材バンクの呼びかけをしてくださり、いろんなボランティアの方々に協力していただいています。これまでも家庭科の授業の補助や校区探検の引率のボランティアに協力してもらいました。今年度は玄関周りの草引きをしてもらえる方も来てくださっています。なかなか午後の用務員さんが見つからない今年度、とても助かっています。ありがとうございます。今後は、低学年の学習ボランティアも考えています。地域の方にどんどん加古小学校に来ていただき、地域の子どもたちのためにお力を貸していただければと思います。よろしくお願いいたします。



<もうすぐ巣立ち>



階段の踊り場の窓の外にセキレイが巣を作っています。1か月ほど前、巣を作り始め、気がつけば卵が5個。窓を開けないように、みんなでそっと見守ってきました。いつか「まどをあけないで」の張り紙まで。今は少しずつふ化し、そっと覗いてみると、ひなが大きな口を開けて、エサを待っているところでした。休み時間や掃除の時間、たくさんの人たち

が見守ってくれています。あと少しで巣立ち。元気な姿をみんなで心待ちにしています。